

ひらかた

プラごみダイエット ～ポイ捨てゼロ宣言

枚方市では、「環境を思いやるまち枚方」を実現するため、市民・市民団体・事業者・行政が連携・協力して、環境保全活動に取り組んでいます。

近年、私たちの生活に広く普及し、欠かせないものとなっているプラスチック製品が不用意にポイ捨てされるなど適正に処理されず、河川などを通じて海へ流れ込み、長年にわたって環境中にとどまり続けることで、海洋汚染を引き起こし、生態系や人への影響が懸念されています。

海洋プラスチック問題は、決して枚方市においても無関係な問題ではなくその解決・改善のためには、ポイ捨てをしない・させない環境づくりや使い捨てプラスチックの使用を削減することが不可欠です。

こうしたことから、枚方市では、市民・市民団体・事業者・行政が連携・協力し、プラスチックごみ等ポイ捨て防止の啓発活動や使い捨てプラスチックの削減に向けた4R(リフューズ・リデュース・リユース・リサイクル)の取り組みを推進して、プラごみダイエット～ポイ捨てゼロを宣言します。

枚方市では、プラスチックごみ削減のため、まずは次の事項に取り組めます。

- アダプト団体等と連携したポイ捨て防止の啓発とクリーンリバーの拡充
- 市内の商店等と連携したレジ袋の削減



令和元年 6 月 1 日

枚方市長 伏見 隆